

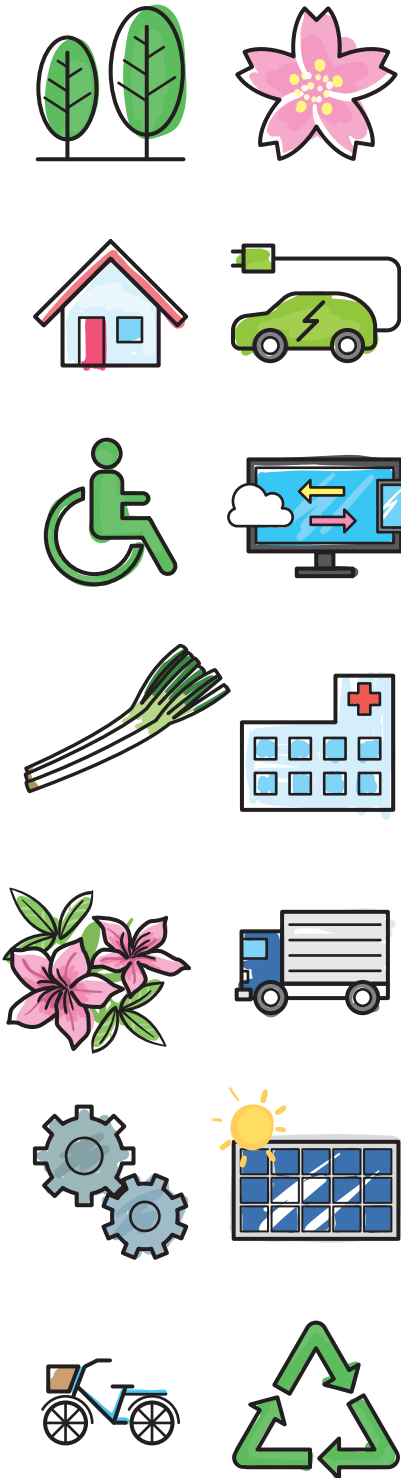
茂原市総合計画

MOBARA

2021⇒2030

「交流拠点都市」もばら

未来へつながる





はじめに

本市は温暖な気候と豊富で良質な地下資源である天然ガスに恵まれ、都心から60km圏内という立地条件を生かし、農業・商業・工業などバランスのとれた産業に支えられて発展を続けてまいりました。

我が国では、少子高齢化や高度情報化が急速に進展し、私たちの生活を取り巻く社会環境は大きく変化しています。また、気候変動に伴う豪雨災害をはじめとする自然災害が国内各地で発生し、新型コロナウイルス感染症の感染

拡大が世界を席卷するなど、生活と経済に甚大な影響を及ぼす事態が相次いでおり、地方自治体にはこれらの事態に的確かつ迅速に対処することが求められています。

本市といたしましても、この大きな時代変化に的確に対応し、地域の発展と魅力ある都市の形成を進めるため、新たな総合計画を策定いたしました。

新たな総合計画では、SDGsやSociety5.0など新たな時代潮流を的確に捉えた上で、本市の特性や重点課題などから、「誰もが安全安心に暮らせるまちづくり」「明日を担う人を育む未来に向けたまちづくり」「一人ひとりの地域参加で拓く協働のまちづくり」「地域資源を活かしたにぎわいあるまちづくり」という4つの基本方向を示し、2030年度の本市の目指すべき将来都市像を“未来へつながる「交流拠点都市」もばら”と定め、その実現に向けさまざまな施策展開を図ってまいります。

未来を担う子どもたちに、明るく豊かな茂原市を引き継いでいくため、市民の皆さまをはじめとして、本市に関わりのある企業や団体などと協力し合いながら計画の実現に向けて鋭意努力してまいります。

終わりに、本計画の策定にご尽力いただきました茂原市総合計画審議会の委員各位、市民アンケート、市民ワークショップ、パブリックコメントなどに、ご協力いただきました多くの市民の皆さまに改めてお礼申し上げますと共に、今後もより一層のご支援ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

令和3年3月

茂原市長 田中豊彦

目次

第1編 序論	1
第1章 計画策定の背景.....	2
第1節 策定の趣旨.....	2
第2節 策定の視点.....	3
第3節 計画の期間と構成.....	4
第2章 茂原市の現況.....	5
第1節 市域、地勢.....	5
第2節 沿革.....	6
第3節 茂原市の人口.....	7
第4節 茂原市の産業.....	12
第5節 茂原市の財政状況.....	14
第6節 時代潮流.....	15
第3章 持続可能なまちづくりに向けて.....	17
第1節 まちづくりに関して注目すべき点.....	17
第2節 まちづくりの重点課題.....	18
第2編 基本構想	21
第1章 基本方向.....	22
第2章 将来都市像.....	24
第3章 基本政策.....	26

第3編 基本計画.....29

第1章 総論.....	30
第1節 計画の期間.....	30
第2節 人口.....	30
第3節 土地利用.....	31
第4節 財政の見通し.....	32
第2章 各論.....	33
第1節 人が育ち文化と歴史がとけあうまち《教育文化》.....	43
第2節 誰もが自分らしく健康に暮らせるまち《健康福祉》.....	65
第3節 未来への活力とにぎわいがあるまち《産業振興》.....	87
第4節 しなやかで安心して住めるまち《安全安心》.....	101
第5節 利便性と落ち着きが共存するまち《都市環境》.....	119
第6節 市民が主役の持続可能なまち《協働推進》.....	145

第4編 まち・ひと・しごと創生総合戦略.....159

第1章 総合戦略の全体像.....	160
第1節 概要.....	160
第2節 基本目標.....	162
第2章 総合戦略による施策の展開.....	165
第1節 施策の実現に向けて.....	165
第2節 施策の展開.....	166

資料編.....177

* がついている語句については、P211以降の「用語解説」に説明が記載されています。

